

プレスリリース

「国内酸化チタン価格改定の件」

2020年半ば以降、コロナ禍からの世界経済の回復に伴い酸化チタンの需給バランスがタイト化し、全体の市場価格が上昇に転じる中で、当社は主原料であるチタン鉱石を始めとする急激な原料コストアップに直面、この状況を受けて、本年4月に+40円/kg(6月1日納入分より)の国内価格改定を発表し、各需要家様には一定のご理解を賜って参りました。

しかしながら、現在も酸化チタンの需給バランスは世界的にタイトな状況が続き、市場価格も上昇傾向が継続する中、上記の国内価格改定後も、主原料のチタン鉱石は主要サプライヤーが発出した Force Majeure 宣言の影響により、供給不足と価格の一段の高騰を招いております。

この他、当社四日市工場のボイラー燃料である石炭価格が急騰、またコークスや非鉄金属などの諸原料価格、輸入貨物のプレートも騰勢が続いており、これら原料コストアップは前回価格改定分を超える事態となっております。

石化関係を始めとして、あらゆる原材料がサプライチェーンの分断と供給不足に陥っている現状の中、当社と致しましては、日本で酸化チタンの生産・販売を行うメーカーとして、安全・安心な生産活動を継続し、需要家様が必要とされる高品質の製品を安定的に供給して行くためには、更なる製品価格への転嫁が必要と判断し、下記の通り再度の価格改定を実施することと致しました。

(記)

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 価格改定幅 | 40円/kg         |
| 2. 実施時期  | 2022年1月1日納入分より |

以上